

第49回日本死の臨床研究会 年次大会

# 趣意書

## 寄付金募集要項

第49回日本死の臨床研究会 年次大会 大会長

中村陽一

東邦大学医学部 臨床腫瘍学講座 緩和医療学分野 教授

前澤美代子

山梨県立大学大学院看護学研究科・看護学部 がん看護分野 教授



**第49回 日本死の臨床研究会 年次大会**  
**寄付のお願い**

謹啓

時下、貴社におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

このたび、第49回日本死の臨床研究会 年次大会を2026年10月31日（土）・11月1日（日）の2日間、ハイブリッド形式にて、山梨県立大学池田キャンパス（山梨県甲府市）で開催することとなりました。

本大会は49回目を迎えました。日本死の臨床研究会は1977年に設立され、「死の臨床にあって患者と家族に対する真の援助の道を全人的立場から研究することを目的とする研究会です。

年次大会は今回で49回目を迎え、山梨での開催は初となります。

本大会は49回目を迎えました。

「49」の数字は、四苦八苦の四苦につながり、四苦とは生老病死を指します。

生きること、生きていること、老いること、やむこと、そして死にゆくこと、すべてを受け入れて大切な時間を皆様と共有したいと思い、テーマは、「原点回帰一生、そして死を慈しむー」としました。死の臨床に携わる皆様にとって、その道を歩み始めるきっかけとなった「原点」を、あらためて振り返る機会になればと願っております。本研究会の年次大会で年に一度そのような時間を持つことも大切なのではないでしょうか。1977年に始まった年次大会、本会を設立された方々の強い想い、そしてその後も脈々と引き継ぎ、発展させてこられた先達の想い---。その歩みと心を大切にしたいという気持ちから、今回のテーマに「原点回帰」という言葉を使わせていただきました。

本会の運営費は会員の参加費やご寄付を主な財源としていますが、抄録の作成、当日の運営等、開催に当たって多くの経費が必要となります。

つきましては、厳しい経済情勢下で大変恐縮ですが、上記趣旨についてご理解とご賛同をいただき、ご高配賜りたくお願い申し上げる次第です。

未筆ではございますが、皆様の今後益々のご発展をお祈り申し上げます。

謹 白

2025年11月吉日

第49回日本死の臨床研究会 年次大会

大会長 中村陽一

東邦大学医学部 臨床腫瘍学講座

緩和医療学分野 教授

大会長 前澤 美代子

山梨県立大学大学院看護学研究科 教授



## 【開催概要】

1. 大会名 : 第49回日本死の臨床研究会 年次大会
2. 主催機関ならびに責任者:  
一般社団法人 日本死の臨床研究会  
大会長 中村陽一（東邦大学医学部 臨床腫瘍学講座 緩和医療学分野 教授）  
大会長 前澤美代子（山梨県立大学大学院看護学研究科 教授）
3. 会期 : 2026年10月31日（土）～11月1日（日）
4. 会場 : 山梨県立大学 池田キャンパス  
〒400-0062 山梨県甲府市池田1-6-1 TEL : 055-253-7780（代表）
5. 参加予定人数 : 約1000～1400名。  
医療関係者、一般市民、臨床宗教家、哲学者、患者や家族・遺族、看護学生など。
6. 学会の概要 :  
日本死の臨床研究会は、「死の臨床にあって患者と家族に対する真の援助の道を全人的立場から研究すること」を目的とする研究会である。  
1977年より活動を開始し、年次大会は今回で49回目を迎える。山梨での開催は初となる。
7. 大会長 : 中村陽一（東邦大学医学部 臨床腫瘍学講座 緩和医療学分野 教授）  
前澤美代子（山梨県立大学大学院看護学研究科 教授）
8. 事務局 :  
山梨県立大学 看護学部 准教授 高岸弘美  
〒400-0062 山梨県甲府市池田1-6-1  
TEL/FAX : 055 - 253 - 9069  
E-mail : htakagishi@yamanashi-ken.ac.jp

## 2. 第49回日本死の臨床研究会 年次大会 実行委員

お名前	ご所属
中村 陽一	東邦大学医療センター大森病院 緩和ケアセンター部長 東邦大学医学部緩和ケア科 教授
前澤 美代子	山梨県立大学大学院看護学研究科・看護学部 教授
高岸 弘美	山梨県立大学大学院看護学研究科・看護学部 准教授
茅根 義和	大森赤十字病院 訪問診療科 部長
大嶋 健三郎	新横浜リハビリテーション病院 緩和ケア病棟
三枝 好幸	桜町病院聖ヨハネホスピス ホスピス科部長 日本死の臨床研究会 代表理事
阿部 文明	山梨県立中央病院 緩和ケアセンター統括部長
飯嶋 哲也	山梨大学医学部附属病院 麻酔科・緩和ケア科
今井 洋介	長岡西病院 ビハーラ病棟 緩和ケア科部長
入澤 亜希	一般社団法人 葵の空 在宅看護センター
長田 明	つくばセントラル病院 緩和ケア科／緩和ケア医と旅に出る会
柏木 夕香	新潟県立がんセンター新潟病院緩和ケアセンターサービス部長
粕田 晴之	済生会宇都宮病院 緩和ケアセンター 部長
川島 夏希	筑波大学医学医療系 緩和支持治療科
岸田 さな江	獨協医科大学病院 がん看護専門看護師
小林 紘	AOI国際病院 緩和ケア科
佐々木 祐子	新潟青陵大学 看護学部 教授
笹本 肇	原町赤十字病院緩和ケア科部長兼検査部長
佐山 順子	彩の国東大宮メディカルセンター
篠原 靖志	さんむ医療センター 院長
高宮 有介	昭和医科大学医学部医学教育学講座 客員教授
手渡 和子	国立病院機構千葉医療センター
林 章敏	日野原記念ピースハウス病院 副院長
原 敬	さいたま赤十字病院緩和ケアセンター

平方 真	実行委員	愛和病院 副院長
平野 裕子	実行委員	埼玉県立大学 保健医療福祉学部看護学科 准教授
平山 功	実行委員	群馬県済生会 前橋病院 緩和ケア内科
三宅 智	実行委員	総合病院 土浦協同病院
本松 裕子	実行委員	東京科学大学病院 看護師長
柳澤 実和	実行委員	アロマセラピーサロンflow アロマセラピスト
矢吹 律子	実行委員	筑波メディカルセンター 緩和医療科
山下尚美	実行委員	東邦大学看護学部 講師
横関 祐子	実行委員	長野保健医療大学 看護学部 講師
横山 太郎	実行委員	横山医院 在宅・緩和クリニック

### 3. 収支予算計画

#### 【収入】

項目	金額	詳細
学会参加費	14,000,000	10000円×1400名
学会準備金	2,000,000	本部より(開催後返金する)
学会助成	500,000	勇美記念財団へ申請予定
寄付金	1500000	
収入合計	18,000,000	

#### 【支出】

項目	金額	詳細
守衛費用	50,000	2日間
飲食費	2,550,000	参加者昼食費 等
配信運営費 印刷関連作成費	7900,000	パソコン、プロジェクター、マイク他 オンライン配信機材費・運営費用 HP作成、抄録データ作成、チラシデザイン・ 印刷
講師謝礼金(交通費含)	1,500,000	
事務処理費・その他	2,500,000	源泉徴収費等 本部への返還金
駐車場整理費、バス借り 上げ費 消耗品など	3,500,000	雑費、消費税、事務用品費、システム利用 料等
支出合計	1800,000	

## 寄付金募集要項

### 【お申込みについて】

申込用紙にご記入のうえ、2026年8月31日（月）までにFAXにて下記運営事務局までお申し込み下さい。

#### 1. 募金の名称

第49回日本死の臨床研究会 年次大会 開催寄付金

#### 2. 募金の目的と用途

第49回日本死の臨床研究会 年次大会の開催を目的とし、その準備及び運営の費用とする

#### 3. 募金の期間・寄付金の単位

2026年8月31日（月）まで 1口 5,000円 目標寄付金総額 100万円

#### 4. 抄録集へのお名前の掲載

お申込いただきました個人・団体・企業様のお名前を抄録集に掲載いたします。

#### 5. 申込方法

申込書に必要事項を記入し、FAXでお申込いただくか、以下のお問い合わせ先にメールで必要事項をお知らせの上、ご入金ください。

ご入金を確認の上、2026年9月以降に領収書をお送りいたします。

(早期に領収書が必要な場合や、領収書以外の書類（請求書等）が必要な場合は連絡欄にてお知らせください。)

#### 6. 寄付金の振込先口座

尚、お振込み手数料は寄付者様にてご負担願います。

##### 振込口座

金融機関：山梨中央銀行

支店名：下飯田支店

預金種別：普通預金

口座番号：277181

口座名義：第49回日本死の臨床研究会 年次大会

ダイヨンジュウキュウカイニホンシノリンショウケンキュウカイネンジタイカイ

インボイス登録番号：T4012705002340

#### 7. 税法上の扱いについて

寄付者が法人の場合は、一定の限度額まで経費として算定可能です。

詳細は下記リンク 先の「法人が支出した寄附金の損金算入1」をご参照ください。

（個人の場合は、所得税申告の際に寄付金控除は適用されません）

[https://www.nta.go.jp/publication/pamph/koho/kurashi/html/04\\_3.htm](https://www.nta.go.jp/publication/pamph/koho/kurashi/html/04_3.htm)

#### 8. 中止等について

感染症の流行等や災害、悪天候等によりやむを得ず開催自粛・中止が必要な場合、研究会代表理事と協議の上、現地開催の中止を決定し、オンラインでの開催のみ、または抄録集による誌上発表に切り替えます。 中止の場合でもご返金はいたしかねますこと、ご了承ください。

## 9. 寄付金の申込及びお問い合わせ先

### 【お問合せ先】

事務局長 高岸 弘美 (山梨県立大学 看護学部 准教授)  
山梨県立大学 看護学部 高岸研究室  
〒400-0062 山梨県甲府市池田1-6-1  
電話・FAX 055-253-9069 (直通)  
メール 2020kofu@yamanashi-ken.ac.jp

## お申込用紙

### 第49回日本死の臨床研究会 年次大会

FAX 055-253-9069 事務局・高岸弘美 行

事務局： 高岸 弘美 （山梨県立大学 看護学部 准教授）  
山梨県立大学 看護学部 高岸研究室  
電話・FAX 055-253-9069（直通）

E-mail : htakagishi @yamanashi-ken.ac.jp

送信日 年 月 日

以下の通り申込みいたします。

（振り込み予定 月 日頃・未定）8月末日までにお振込みをお願いします。

寄付金	口	合計	円也
-----	---	----	----

\*1口 5000円

#### お申込み者

会社名または法人・個人名

ご住所

〒

E-mail

TEL

FAX

【通信欄】（伝言・メッセージなどあれば何でも）